

分散型インテリ直ボックス

品番 NQ72640 (平行2Pアース付き 15A 4回路)
NQ72641 (C型 20A 3回路)

■ NQ72640 (平行2Pアース付き15A 4回路)



■ NQ72641 (C型20A 3回路)



- 施工は必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

⚠ 危険

この表示の欄は、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 危険



禁止

■本機を吊りパイプに取り付ける場合、ハンガーをダボ奥まで確実に差し、パイプ固定ツマミを締め付け、落下防止ワイヤを確実に取り付け。

→けが、本機落下の原因となります。

■本機を分解しない。

→ 感電・故障の原因となります。

■水、ジュースなどの液体をかけたり、金属類の異物をいれない。

→火災や事故の原因となります。

■屋外では使用しない。

→漏電や発火の原因となります。

→本機は屋内演出専用です。

⚠ 警告



禁止

■通風口をふさいだり、縦置きで使用しない。

→発熱・発火の原因となります。

■演出空間用機器以外を接続して使用しない。

→発熱・発火・本機故障の原因となります。

■適合負荷容量を超えて使用しない。

→発熱・発火の原因となります。

■電源ケーブルをもって持ち運びをしない。

→故障の原因となります。

■照明器具等の交換は、ブレーカがONの状態で行わない。

→感電する恐れがあります。

■本機、照明器具等の電源コンセントを奥までしっかりと差し込み、途中の差込状態で使用しない。

→発熱・発火の原因となります。

→確実に最後まで差し込んで使用すること。

⚠ 注意

■強い静電気の発生する場所での使用は避けてください。

→表示LEDが誤動作する場合があります。

■ラジオやテレビなどのすぐそばでの使用は避けて、十分距離を取ってください。

→雑音が入ることがあります。

■強い磁気を持っているもの、マグネット等の取り付け、近くでの使用はしないでください。

→誤動作の原因となります。

■本機近くで無線機を使用する場合は50cm以上離してご使用ください。

→誤動作の原因となります。

■音響盤、音響卓の近くでは使用しないでください。

→音響機器にノイズが混入する事があります。

→音響盤と本機は別の部屋に設置してください。やむなく同一の部屋に設置する場合は、5m以上離してください。

■薬品（シンナー等）の雰囲気中や薬品に直接触れる場所では使用しないでください。

→故障や誤動作の原因となります。

■極端に湿度（湯気）の多い場所やほこりの多い場所では使用しないでください。

→故障や誤動作の原因となります。

→相対湿度45～85%で使用するこ

（但し、結露なきこと。）

■本機のLED表示やネットワークで異常が表示された場合は電力供給を止め、本機・器具・配線・電源等の安全の確認を行ってください。

■移動・運搬の際、落下防止ワイヤや電源ケーブルが作業者や周囲へ衝突しないようにご注意ください。

→けがや破損の原因となります。

■移動の際、本機に強い衝撃・振動を加えないでください。

→故障や誤動作の原因となります。

■移動・運搬の際、取っ手を両手で持って動かしてください。

→けがの原因となります。

■本機の点検に関しては、専門のメンテナンス業者にご依頼ください。

■本機には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。

→1年に1回はチェックリスト（P.24）に基づき工事店等の専門家による点検をお受けください。

→点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

■直射日光の当たる場所や、照明器具等の上部近傍への配置や照射などによる温度上昇の可能性のある場所では使用しないでください。

→故障や誤動作の原因となります。

→周囲温度0～40℃で使用するこ

■吊りパイプに本機を取り付ける場合は重量物の為、2人作業で実施し手の挟み等がないようご注意ください。

→けがや破損の原因となります。

■スモークマシンを使用する場合は本機にスモークが直接当たらないように配置してください。

■電力供給のOFF/ONを切り替える時にリレー開閉音が発生する為、実演中での本機によるOFF/ON制御は注意してください。



注意

目次

安全上のご注意	2
目次	4

各部の名称と機能について	5
施工時のご注意	8

メンテナンス時のご注意	22
本機（内部）のメンテナンス方法	22
重要チェックポイント	23
チェックリスト	24
主な仕様	25～26

使用時のご注意	10
---------	----

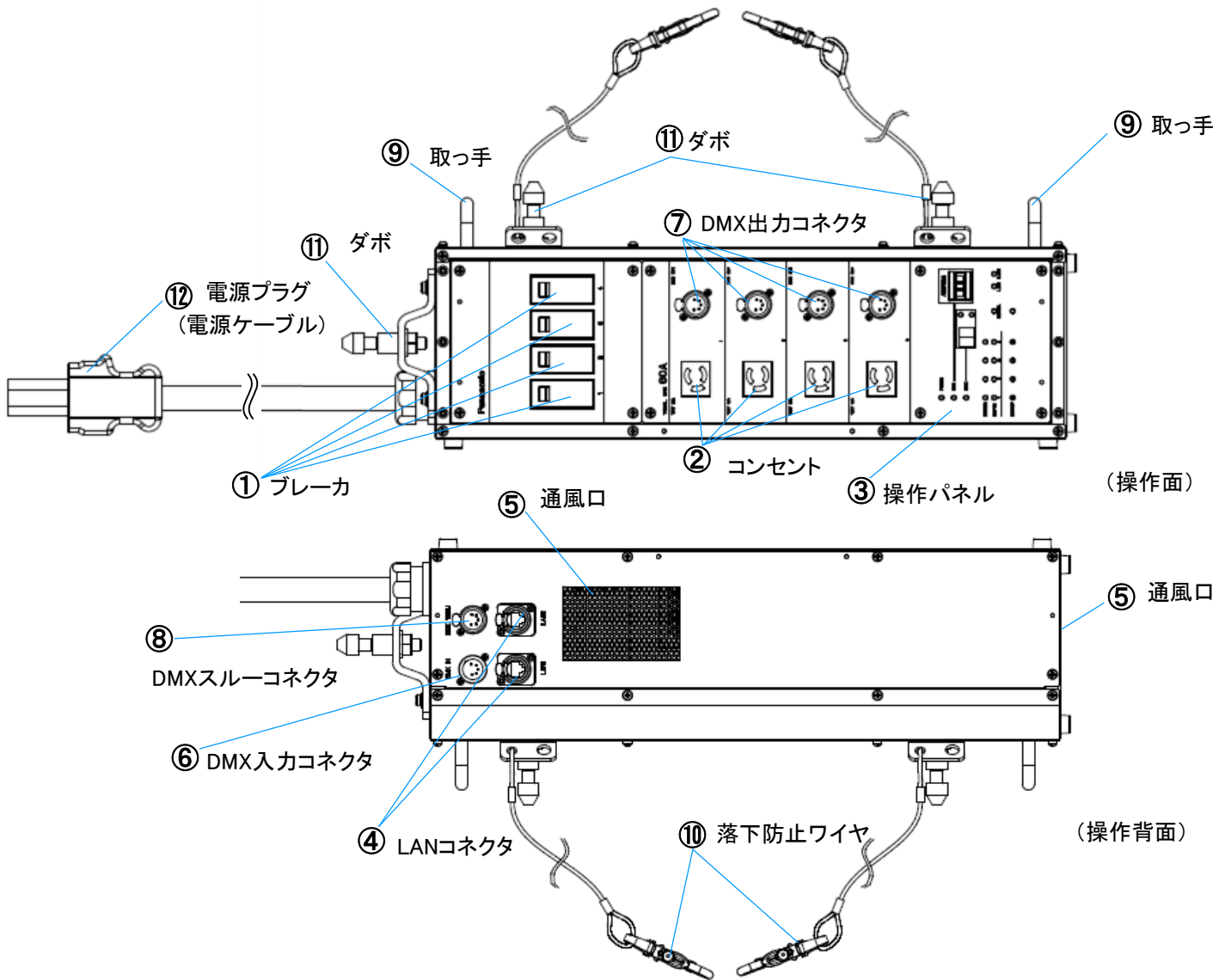
ご使用の前に	12
本機の特長	12
システム構成図について	13
電源入力について	13
アドレス番号について	14

接続機器の確認作業について	15
動作確認モードについて	15
注意事項	15
アドレス設定/確認モードについて	16

インテリジェント機能について	17
異常一覧	18
過負荷異常時の出力遮断機能について	19～20
系統の確認	21

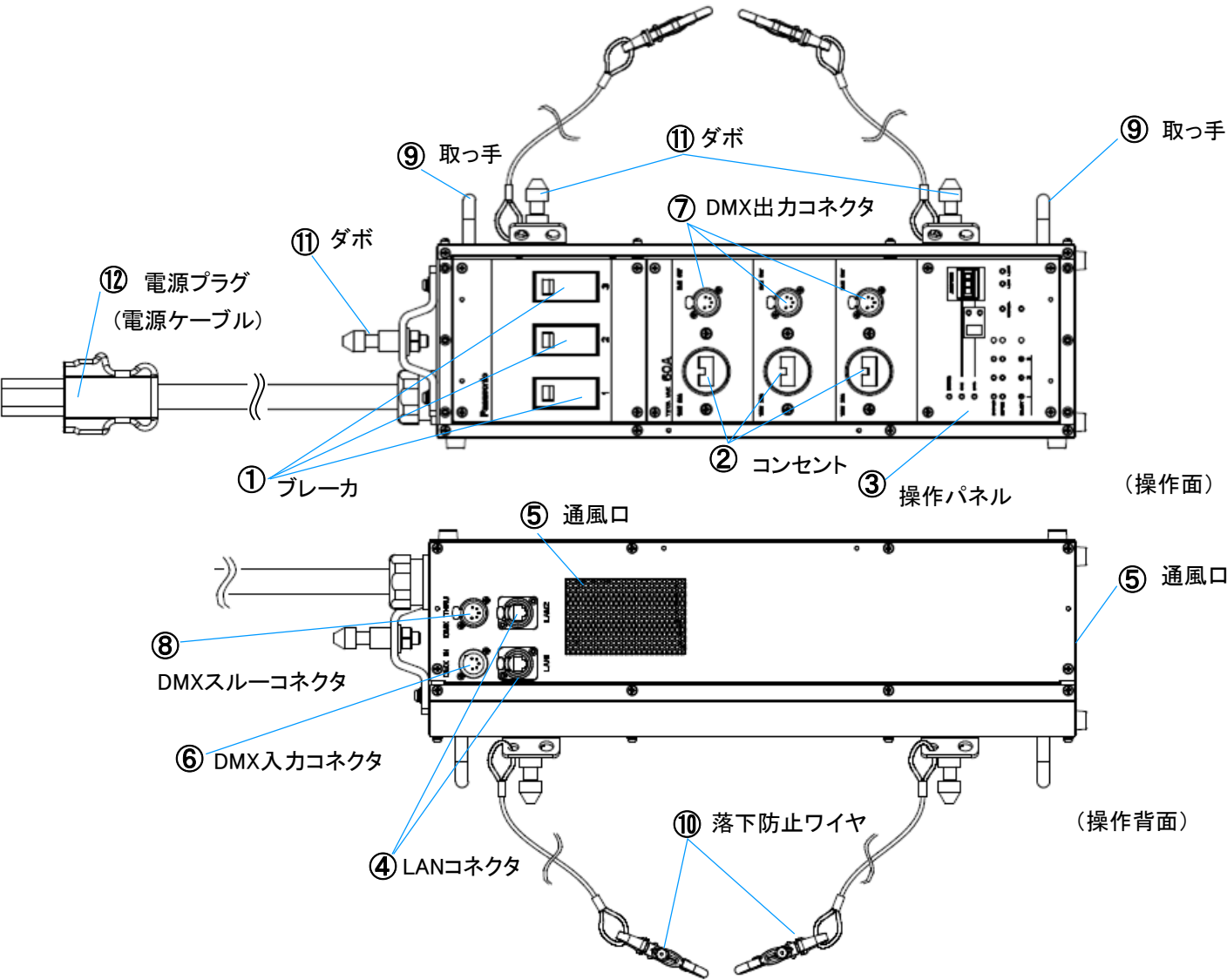
各部の名称と機能について

■ NQ72640（平行2Pアース付き15A 4回路）の場合

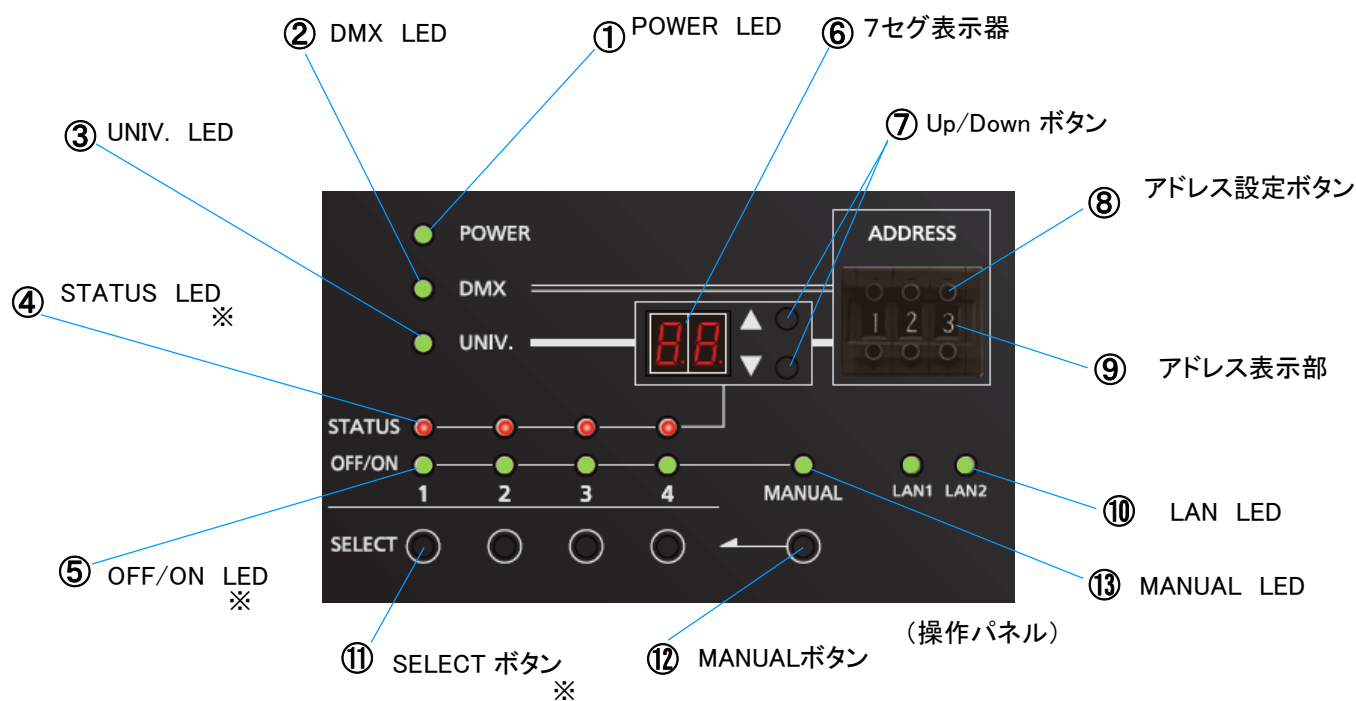


名称	数量	機能・説明
① ブレーカ	4	各回路ごとに設けられた20A用ブレーカです。
② コンセント	4	平行2Pアース付き15A用コンセントです。各コンセントの最大出力は15A、4回路合計60Aです。
③ 操作パネル	1	詳細は別途参照。(P.7)
④ LANコネクタ	2	AutoMDI-X 対応のLANコネクタです。ストレートケーブル・クロスケーブルのどちらのケーブルでも使用できます。また、入出力の区別もありません。
⑤ 通風口	2	本機内部冷却用の通風口です。操作面の底面、背面の2箇所にあります。
⑥ DMX入力コネクタ	1	本機へDMX信号を入力します。
⑦ DMX出力コネクタ	4	照明器具にDMX信号を出力します。
⑧ DMXスルーコネクタ	1	⑥のDMX信号をスルー出力します。
⑨ 取っ手	2	運ぶときに、使用します。
⑩ 落下防止ワイヤ	2	吊りパイプに取り付けるときに使用します。
⑪ ダボ	3	ハンガーを固定するとき使用します。
⑫ 電源プラグ (電源ケーブル)	1	本機の電源入力用C型60Aプラグです。

■ NQ72641 (C型 20A 3回路) の場合



名称	数量	機能・説明
① ブレーカ	3	各回路ごとに設けられた30A用ブレーカです。
② コンセント	3	C型20A用コンセントです。各コンセントの最大出力は20A、3回路合計60Aです。
③ 操作パネル	1	詳細は別途参照。(P.7)
④ LANコネクタ	2	AutoMDI-X 対応のLANコネクタです。ストレートケーブル・クロスケーブルのどちらのケーブルでも使用できます。また、入出力の区別もありません。
⑤ 通風口	2	本機内部冷却用の通風口です。操作面の底面、背面の2箇所にあります。
⑥ DMX入力コネクタ	1	本機へDMX信号を入力します。
⑦ DMX出力コネクタ	3	照明器具にDMX信号を出力します。
⑧ DMXスルーコネクタ	1	⑥のDMX信号をスルー出力します。
⑨ 取っ手	2	運ぶときに、使用します。
⑩ 落下防止ワイヤ	2	吊りパイプに取り付けるときに使用します。
⑪ ダボ	3	ハンガーを固定するとき使用します。
⑫ 電源プラグ (電源ケーブル)	1	本機の電源入力用C型60Aプラグです。



※ 上図はNQ72640 の操作パネルです。

※ NQ72641の場合、④ STATUS LED、⑤ OFF/ON LED、
⑪ SELECT ボタン の数量が3個となります。

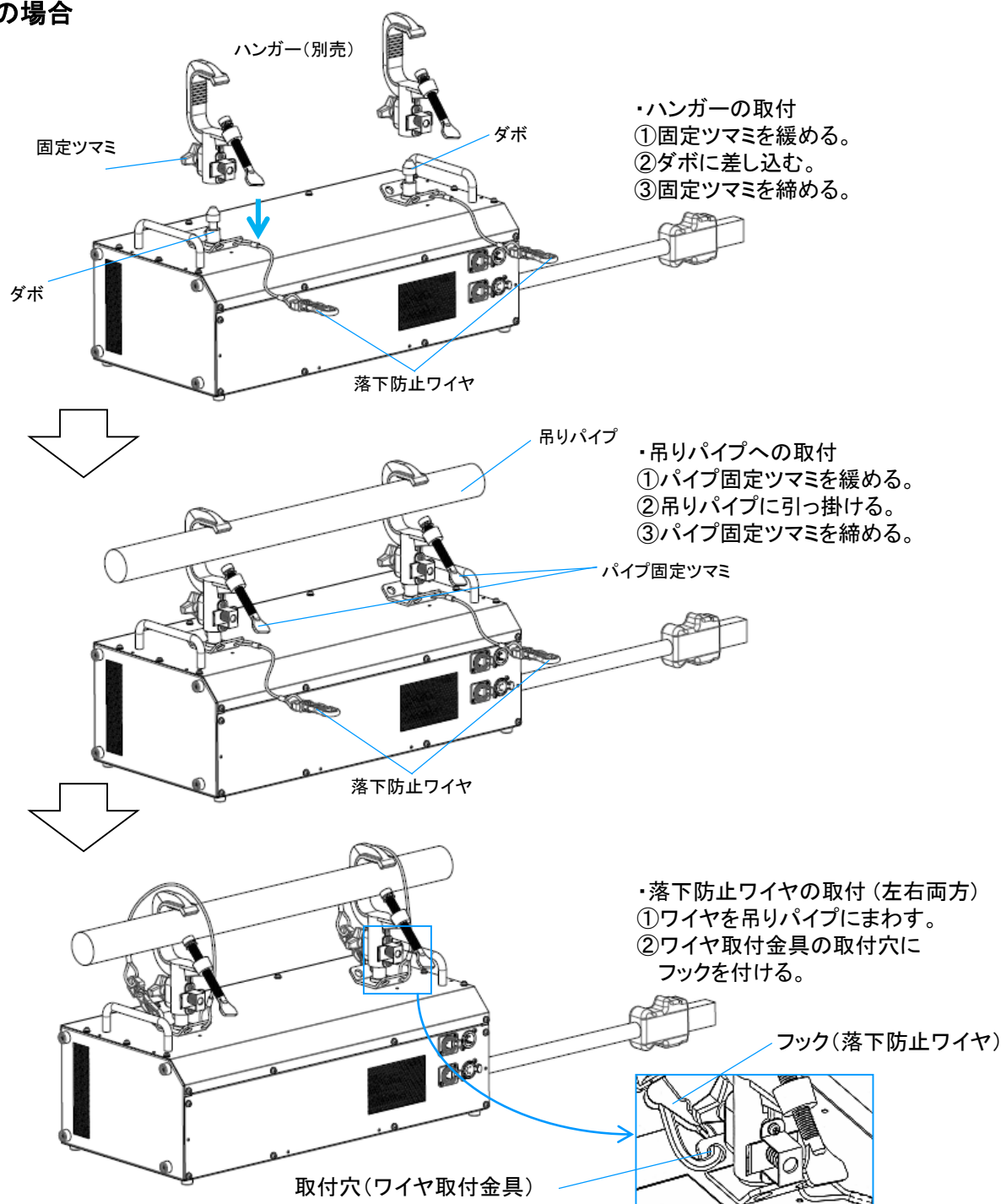
名称	数量	機能・説明
① POWER LED	1	機器に給電されたときに点灯します。
② DMX LED	1	機器にDMX信号が入力されているときに点灯します。
③ UNIV. LED	1	システムパッチされたイーサネット信号が機器に入力されているときに点灯します。
④ STATUS LED	4 (3)	各回路が異常状態になったときに点灯します。
⑤ OFF/ON LED	4 (3)	直電源出力時に点灯します。
⑥ 7セグ表示器	1	エラー情報や設定情報を表示します。
⑦ Up/Down ボタン	1	7セグ表示器に表示される情報を切り替える時に操作します。
⑧ アドレス設定ボタン	1	機器のアドレス番号を指定します。1～512以外は無効です。
⑨ アドレス表示部	1	設定されているアドレスを表示します。
⑩ LAN LED	2	LAN 1コネクタが通信中にLAN 1 LEDが点灯、LAN 2コネクタが通信中にLAN 2 LEDが点灯します。
⑪ SELECTボタン	4 (3)	OFF/ON制御や異常状態の確認を行う回路を選択する時に操作します。
⑫ MANUALボタン	1	操作パネル部でのOFF/ON操作やメンテナンスモードに切り替える時に操作します。
⑬ MANUAL LED	1	操作パネル部でのOFF/ON操作やメンテナンスモード時に点灯します。

施工時のご注意

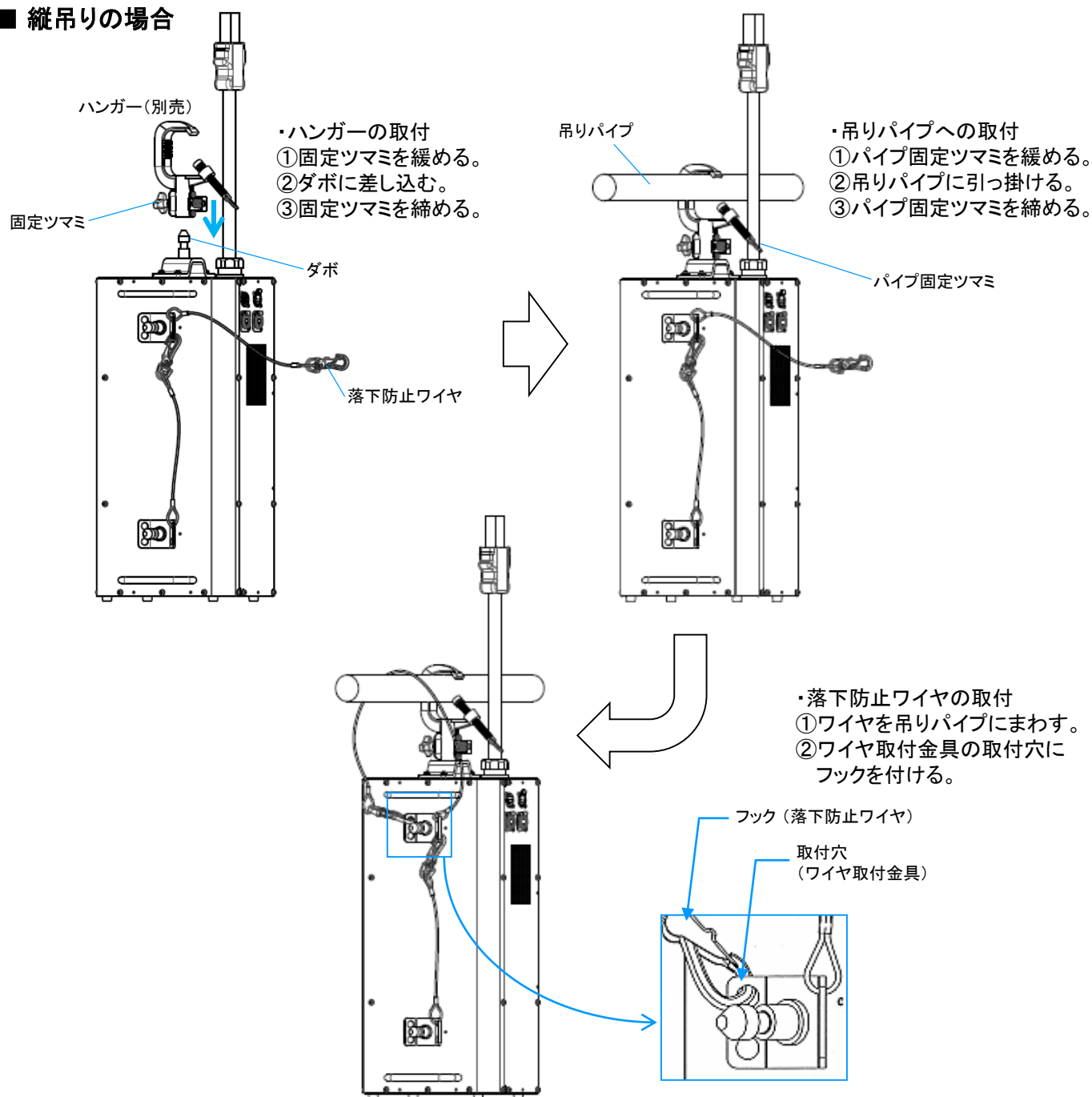
警告

- 本機の取付、設置、移動、撤収は専門家が行ってください。
- 吊り下げて使用する場合は、必ず落下防止ワイヤを吊りパイプにまわし、ワイヤ取付金具の取付穴にフックを確実に引っかけてください。
→ 誤った取り付けを行うと、落下しけがの原因になります。
- 吊り荷重、適合パイプ径に合ったハンガーを使用してください。
→ ハンガーの選定を間違えると、落下しけがの原因になります。

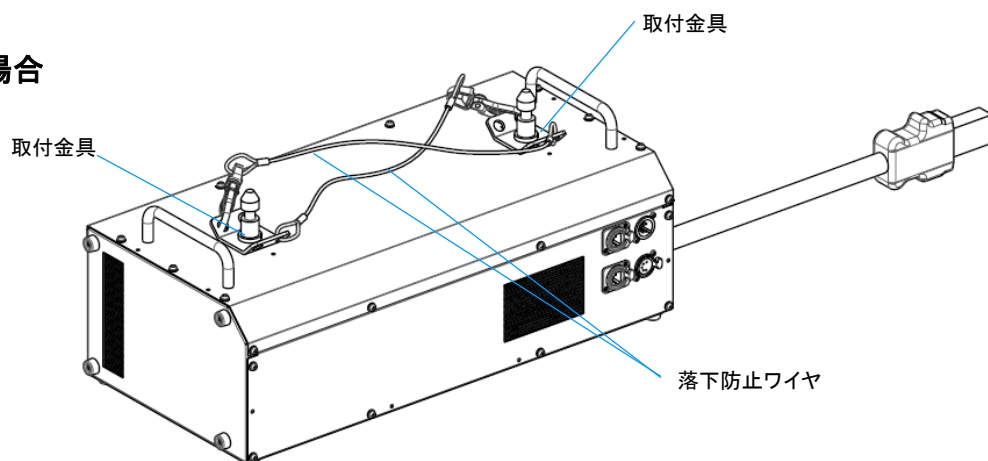
■ 横吊りの場合



■ 縦吊りの場合



■ 横置きの場合



使用しない落下防止ワイヤは、引っ掛かり等を防止するため、フックを反対側の取付金具に取り付けてください。

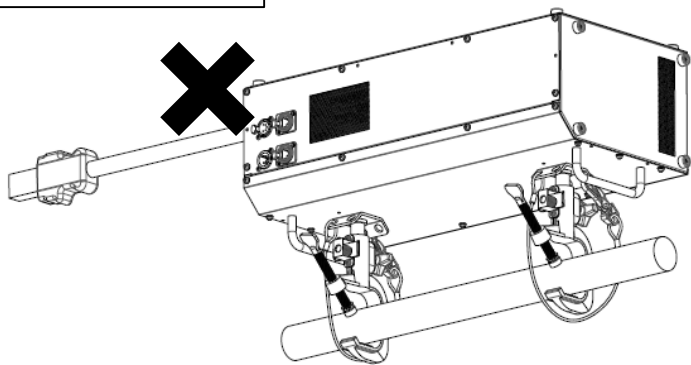
使用時のご注意

警告

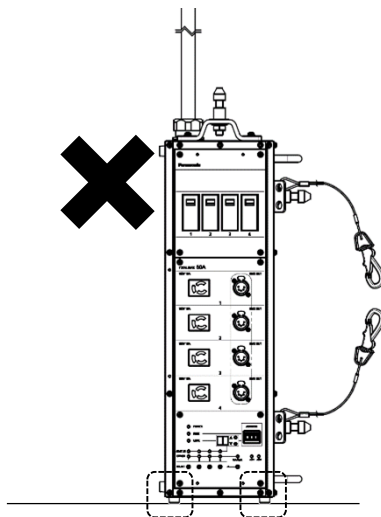
本機を吊りパイプに吊って使用する場合、又は床に置いて配置する場合、必ず正しい向きでご使用ください。

→誤った状態で使用すると、本機が高温になり、発熱・発火や故障の原因となります。

誤った設置

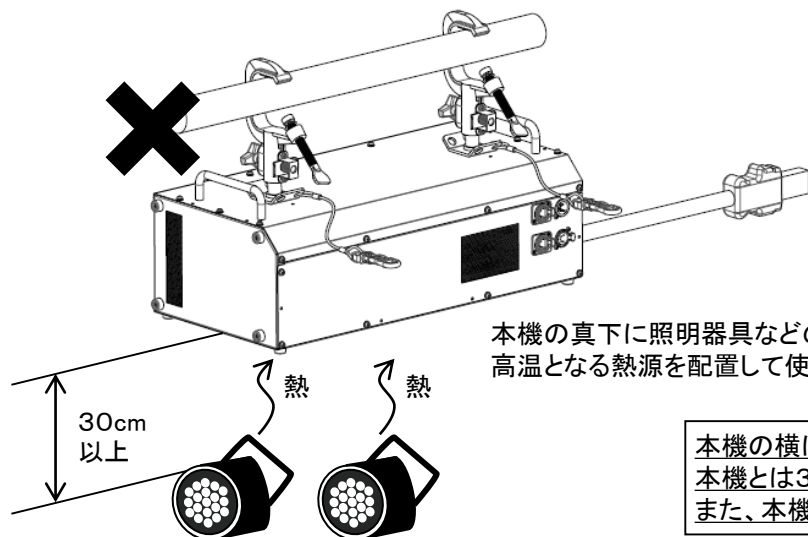
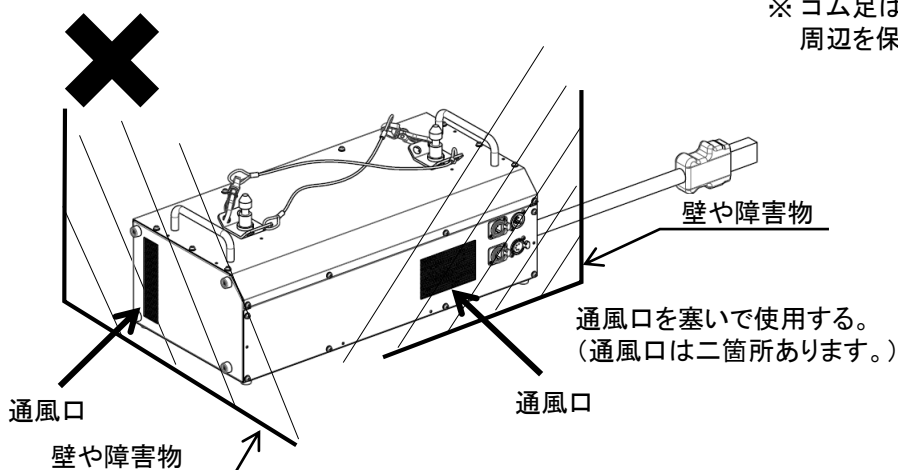


パイプ上側に固定して使用する。



縦置きで使用する。

※ ゴム足は運搬時等に本機及び周辺を保護する為の物です。

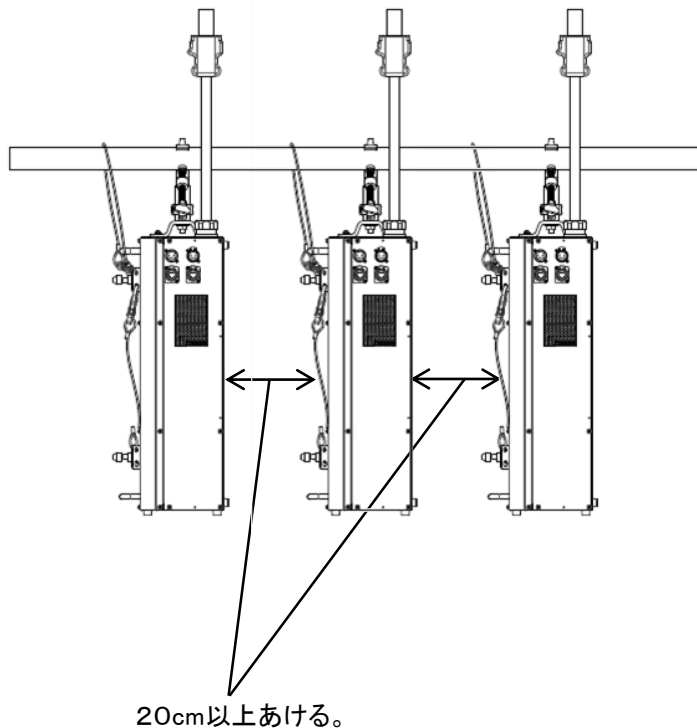
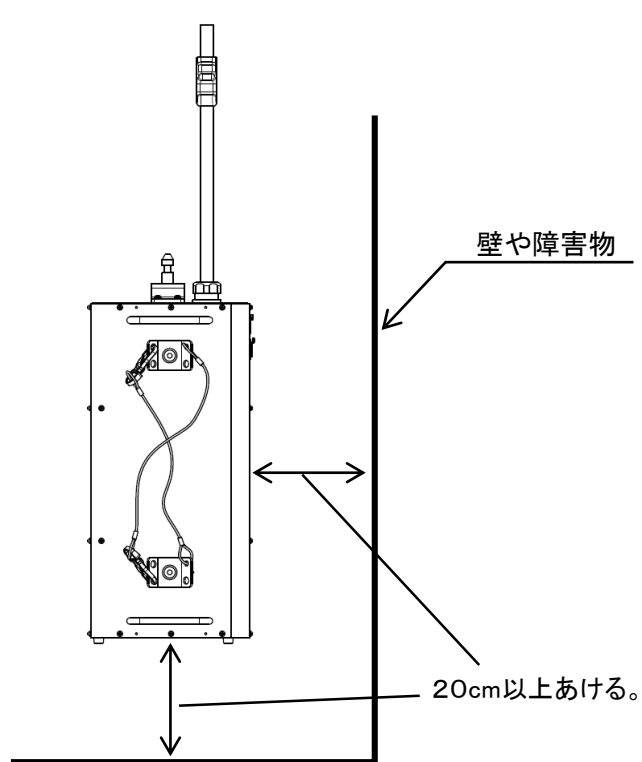


本機の真下に照明器具などの高温となる熱源を配置して使用する。

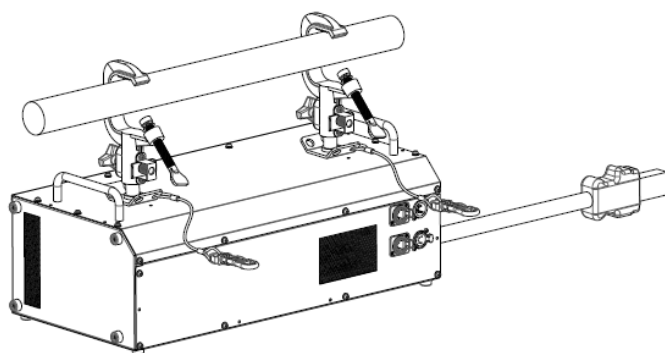
本機の横に照明器具などの熱源がある場合、本機とは30cm以上離してください。
また、本機に直接照射されないよう配置してください。

正しい設置

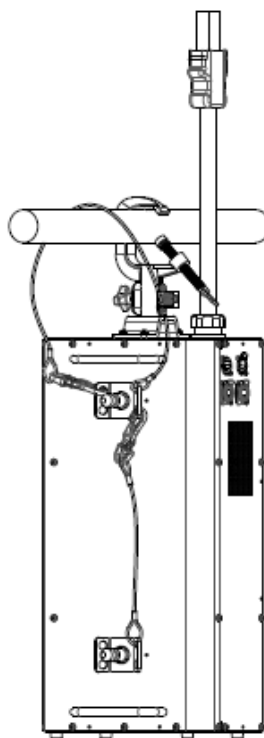
通風口（2箇所）から周辺（壁等）については、20cm以上あけてください。
縦吊りで並べて使用する場合、本機同士は20cm以上あけ3台までとしてください。



ハンガーで吊りパイプに吊る場合、ハンガーが上になるように吊ってください。



＜ 横吊りの場合 ＞



＜ 縦吊りの場合 ＞

ご使用の前に

本機はホール・劇場等で使用される照明器具等への電力供給装置です。
本機を用いることで照明器具等への電力供給のOFF/ONを切り替えることができます。

本機の特長

LANコネクタとDMXコネクタ装備

- ・LANコネクタを2つ備えており、専用プロトコルで明かりの制御や各種検知情報を取得できます。
- ・最大同時に4系統までハイエスト再生が可能です。
- ・DMX入力を1系統備えており、入力信号をスルーするDMXスルーコネクタも装備しております。

インテリジェント機能

- ・ブレーカ、漏電、過負荷の状態検出、負荷容量、内部温度の検知が可能です。
- ・本機の操作面の「STATUS LED」又はPC専用アプリケーション「Intelli Watcher」でモニタリングが可能です。

縦吊りコンパクト設計

- ・長さを抑えたコンパクト設計。照明器具等の間に縦吊りが可能です。

■ NQ72640（平行2Pアース付き 15A 4回路）の場合

1. 5kWコンセント×4 合計6kW

- ・1回路あたりの容量は1. 5kW、合計容量は6kWです。

■ NQ72641（C型 20A 3回路）の場合

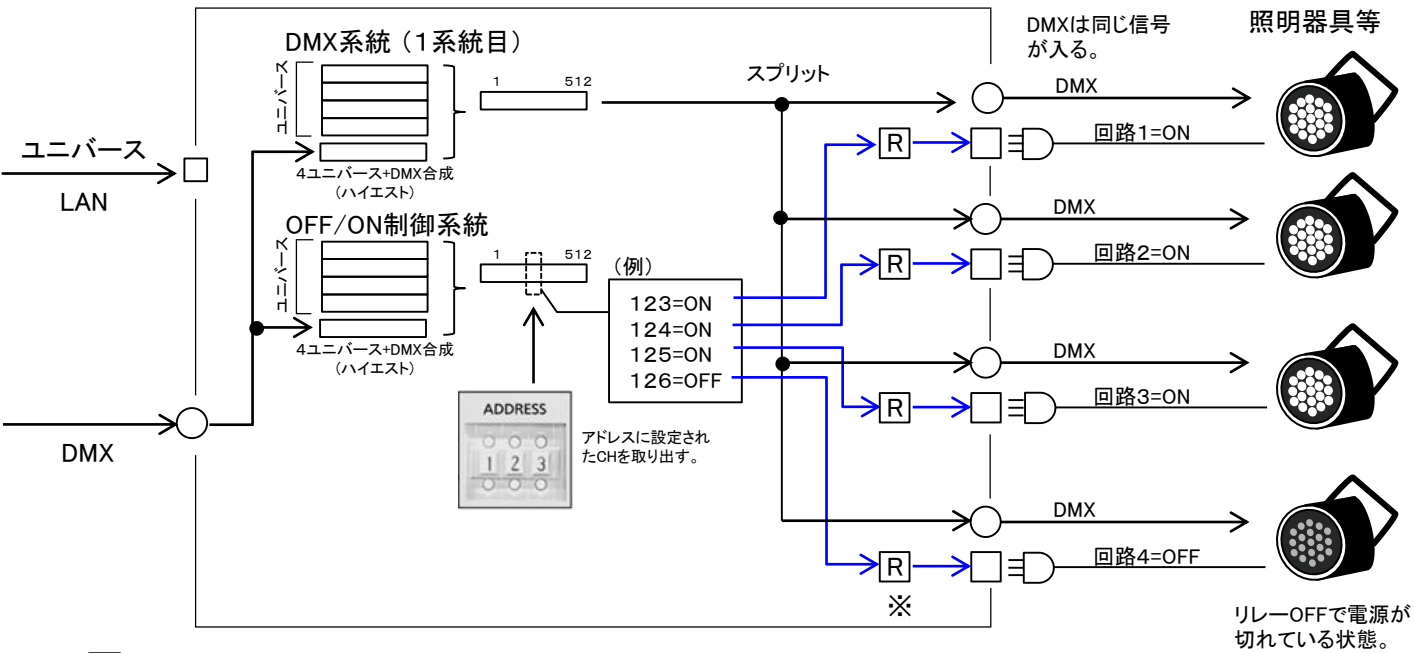
2kWコンセント×3 合計6kW

- ・1回路あたりの容量は2kW、合計容量は6kWです。

※ 本機は既定以上の電流を検知した場合に出力を抑制します。
接続機器によってはカタログ値以上の電流が一時的に流れる場合がありますので、
実演前に必ず実際に使用する器具を接続させた状態での動作確認をお願いします。

システム構成図に関して

インテリ直ボックス DMX系統、OFF/ON系統概念図

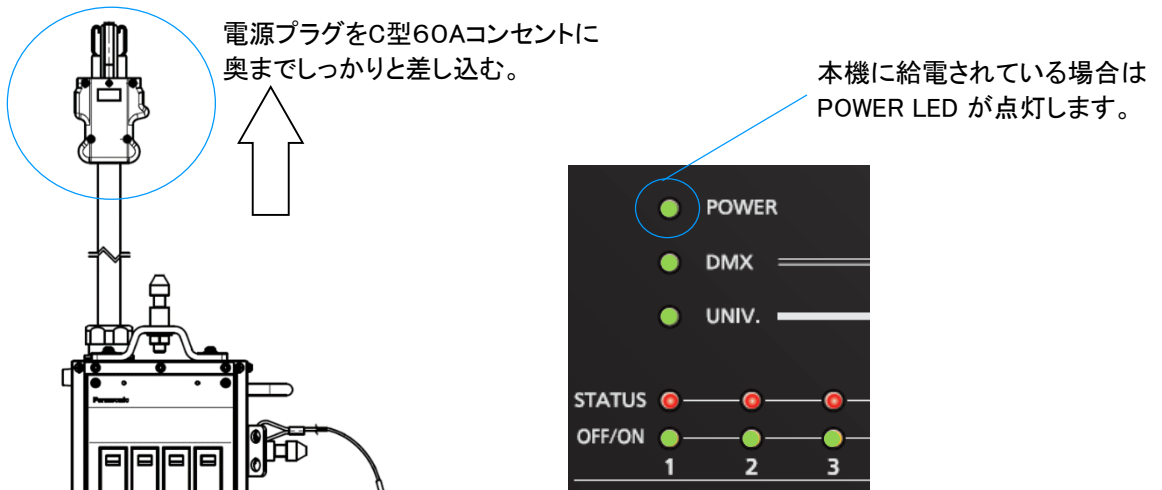


※ [R] : パワーリレー

- ・ レベル10%以上で該当回路がリレーONになります。
- ・ RDMの設定は必ずAX Manager (パソコンの設定ツール) を用いてください。
設定方法の詳細はAX Manager の取扱説明書でご確認ください。
- ・ DMXまたはユニバースで制御している場合でも、操作パネル部で優先制御が可能です。
- ・ DMX信号でOFF制御、操作パネル部でON制御状態で本機の電源再投入を行った場合、瞬時的にリレーがOFF制御状態になりますので、ご注意ください。

電源入力について

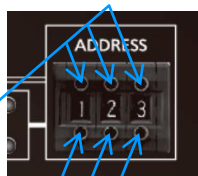
本機はAC100V専用です。



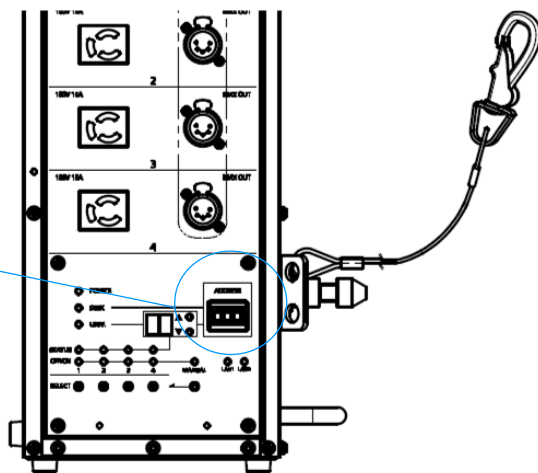
POWER LED が点灯しない場合は、
差し込んだコンセントに電源が入っているかをご確認ください。

アドレス番号について

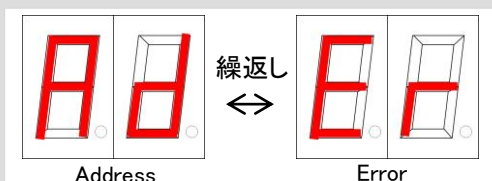
アドレス番号は1～512に設定してください。



この部分を先の尖ったボールペンのようなもので押して、アドレス番号を変更します。



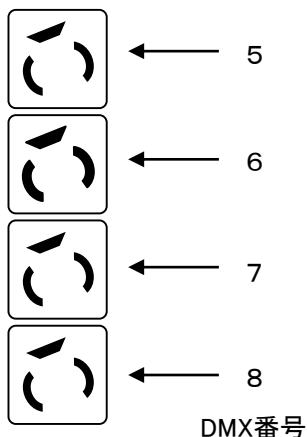
7セグ表示器に下記表示される場合は、アドレス番号が1～512になっているかをご確認ください。



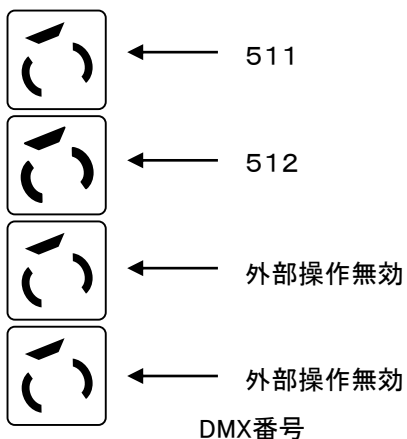
■ NQ72640の場合

本機の各コンセントに対応したDMX番号は下図の通りです。

例) アドレス番号を5に設定した場合



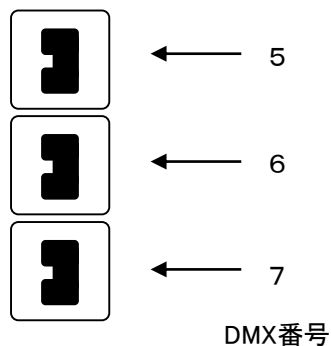
例) アドレス番号を511に設定した場合



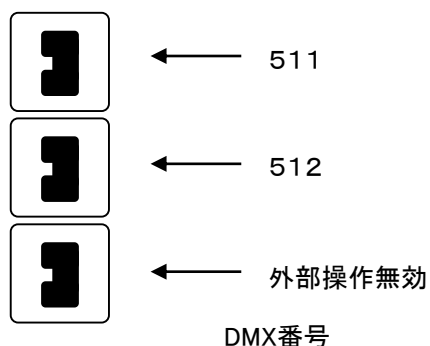
■ NQ72641の場合

本機の各コンセントに対応したDMX番号は下図の通りです。

例) アドレス番号を5に設定した場合



例) アドレス番号を511に設定した場合



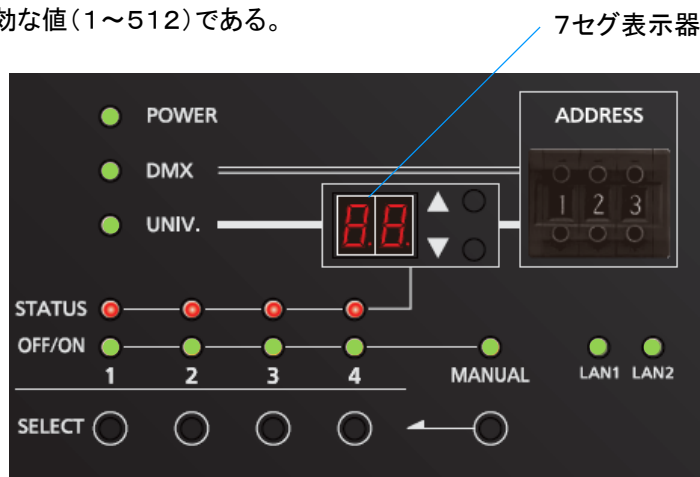
接続機器の確認作業について

動作確認モードについて

接続機器の動作確認作業について説明します。

はじめに、以下をご確認ください。正しくない場合は、動作確認作業が出来ません。

- ・本機の電源が入っている(POWER LED 点灯)。
- ・7セグ表示器が消灯状態である。
- ・動作確認する接続機器が正しく、出力コンセントに接続されている。
- ・接続機器が適合負荷容量内である。
- ・確認するコンセントのブレーカがON(上側)。
- ・アドレススイッチが有効な値(1～512)である。



操作パネル部でのOFF/ON操作

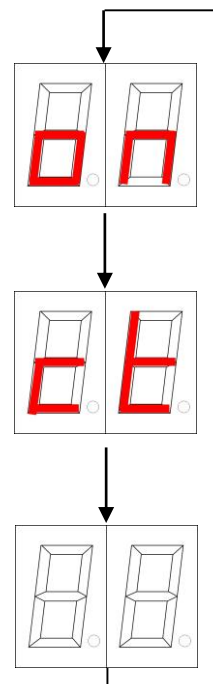
- ① MANUALボタンを一度、短押しする。(MANUAL LED 点灯、7セグ表示器に「on」が表示)
- ② SELECTボタンを短押して、選択回路のOFF/ON制御を切り替える。
 - ・OFF状態の時：状態をOFF ⇒ ON に切り替えて、OFF/ON LED を点灯する。
 - ・ON状態の時：状態をON ⇒ OFF に切り替えて、OFF/ON LED を消灯する。

電流値の確認

- ① MANUALボタンを一度、短押しする。(MANUAL LED 点灯、7セグ表示器に「on」が表示)
- ② MANUALボタンを再び短押しする。(7セグ表示器に「ct」が表示)
- ③ 確認したい回路のSELECTボタンを短押しする。
- ④ 7セグ表示器に電流値 (A) が表示される。

動作確認作業OFF

- ① 上記状態からMANUALボタンを一度、短押しする。(MANUAL LED 消灯、7セグ表示器 消灯)



注意事項

DMX制御中でも、操作パネルでOFF/ON制御を行った場合は、操作パネルの情報が優先されます。しかし、停電等により一時的な主電源OFF状態が発生した場合、復旧時にはDMX制御の情報が優先され、操作パネル情報が無効となります。ご注意ください。

パネル操作中、遠方から制御する場合、下記操作で制御できるようになります。

操作パネル部でOFF時 …… 一度、DMXレベルを 0%に落とすと、制御できるようになります。

操作パネル部でON時 …… 一度、DMXレベルを 10%以上にすると、制御できるようになります。

アドレス設定/確認モードについて

MANUALボタンによるIP (Short) アドレスの変更方法について説明します。

MANUALボタンを長押し(2秒)することで、アドレス設定モードに入ります。

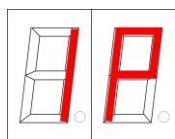
アドレス設定モードでは、「IPアドレス (Short)」の設定および「IPアドレス (Short)」、「IPアドレス (Long)」の確認が可能です。

IPアドレス (Short) の確認方法

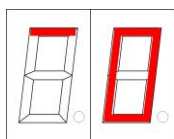
- ① MANUALボタンを長押しする。(アドレス設定モードに入る)

・MANUAL LED が点灯する。

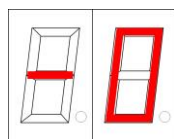
・7セグ表示器に「IP」「0」「0」「1」が表示される。(IPの設定が「0」「0」「1」の場合)



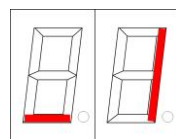
0. 5秒



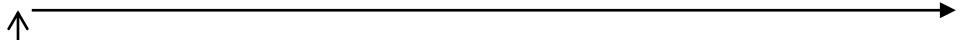
0. 5秒



0. 5秒



1秒



※ 7セグ表示器の左側で桁を表示。

IPアドレス (Short) を変更する場合は、上記の操作に引き続き下記の操作を行ってください。

- ② SELECT (1) を短押しする。(アドレス設定モードに入る)

・百の位が表示される。

- ③ 百の位を修正したい場合は、▲▼ボタンで値を修正する。(循環して表示される。)

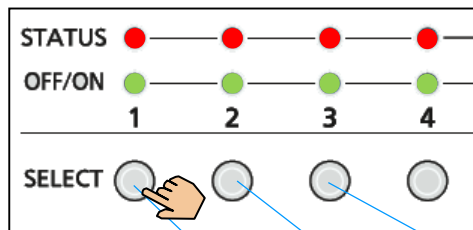
- ④ 桁はSELECT (2) ボタンを短押しして変更する。

・十の位、一の位、百の位、十の位・・・と短押しする度に循環して表示される。

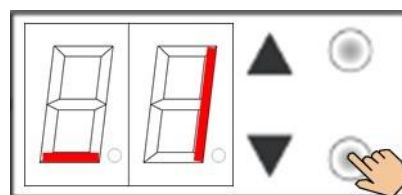
- ⑤ 変更が完了したら、SELECT (3) を短押しする。(設定/確認モードに戻る。)

・IPアドレス (Short) が表示される。

- ⑥ MANUALボタンを長押しする。(設定/確認モードから通常モードに戻る)



※ 途中でキャンセルする場合はSELECT (1) を短押ししてください。



SELECT (3) ... 設定完了
SELECT (2) ... 桁の変更
SELECT (1) ... START/CANCEL

IPアドレス (Long) の確認方法

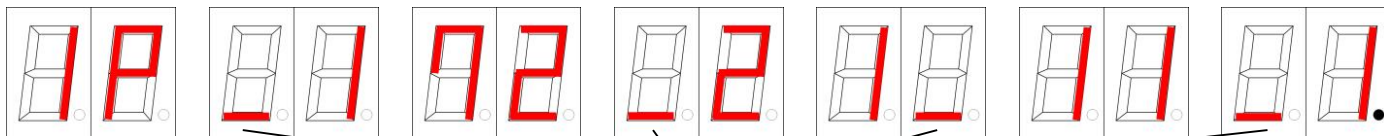
- ① MANUALボタンを長押しする。(アドレス設定モードに入る。)

・MANUAL LED が点灯する。

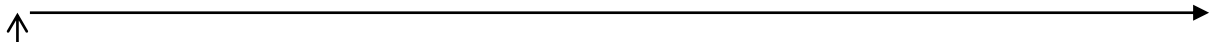
- ② MANUALボタンを1度、短押しする。

・7セグ表示器に「IP」「1」「72」「2」「1」「11」「1」がスクロール表示される。(「172. 21. 11. 1」の場合)

- ③ MANUALボタンを長押しする。(アドレス設定モードから通常モードに戻る)



IPアドレスの「.」を意味します。

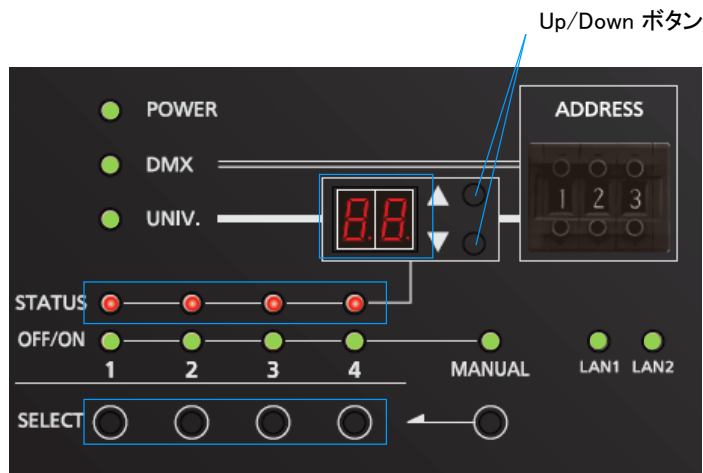


インテリジェント機能について

本機では以下の検知が可能です

- ・各回路のブレーカOFF/ON状態
- ・各回路の漏電
- ・各回路の負荷容量(過負荷)
- ・本機内部温度

※本機の電源が入っている状態でのみ検出が可能です。
以降の説明は電源ONを前提にいたします。



各項目の異常が検出された場合は、回路毎にSTATUS LEDが点灯し、7セグ表示器に各異常状態が表示されます。

※ 本機内部温度が異常の場合は、全てのSTATUS LEDが点灯します。

複数回路に異常が発生した場合

SELECTボタンで確認したい回路を選択する(押す)と7セグ表示器に、選択した回路の異常が確認できます。

一つの回路に複数の異常が発生した場合

7セグ表示器横のUp/Downボタンで異常状態を送って確認が可能です。

異常一覧

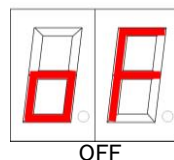
各異常は次のように発生⇔復旧します。

■ ブレーカ状態

ブレーカがOFF → 異常発生 (STATUS LED 点灯)

↓
ブレーカがON → 復旧 (STATUS LED 消灯)

異常時の表示

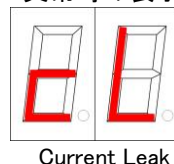


■ 漏電電流異常検知

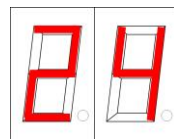
漏電電流検知 → 異常発生 (STATUS LED 点灯)

↓
検出された回路の供給レベルを0
又は、漏電電流値が0を検出 → 復旧 (STATUS LED 消灯)

異常時の表示



繰返し



Current Leak

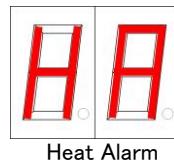
※数字は検出時の漏電電流値 (mA) です。
※異常発生中、電力の供給は遮断されません。

■ 温度上昇警告検知

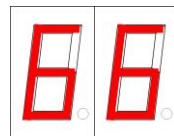
本機内部温度の上昇異常検知時 → 異常発生 (STATUS LED 点灯)

↓
機器の温度が65℃以下 → 復旧 (STATUS LED 消灯)

異常時の表示



繰返し



Heat Alarm

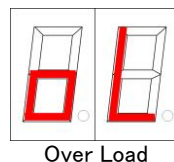
※数字は検出時の温度 (℃) です。
※異常発生中、電力の供給は遮断されません。

■ 過負荷異常

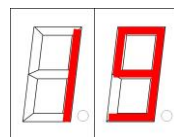
過負荷検出時 → 異常発生 (STATUS LED 点灯)

↓
検出された回路の供給レベルを0 → 復旧 (STATUS LED 消灯)

異常時の表示



繰返し



Over Load

※数字は検出した電流 (A) です。

過負荷異常を検出した時のみ、電力の供給は停止します。

過負荷異常時の出力遮断機能について

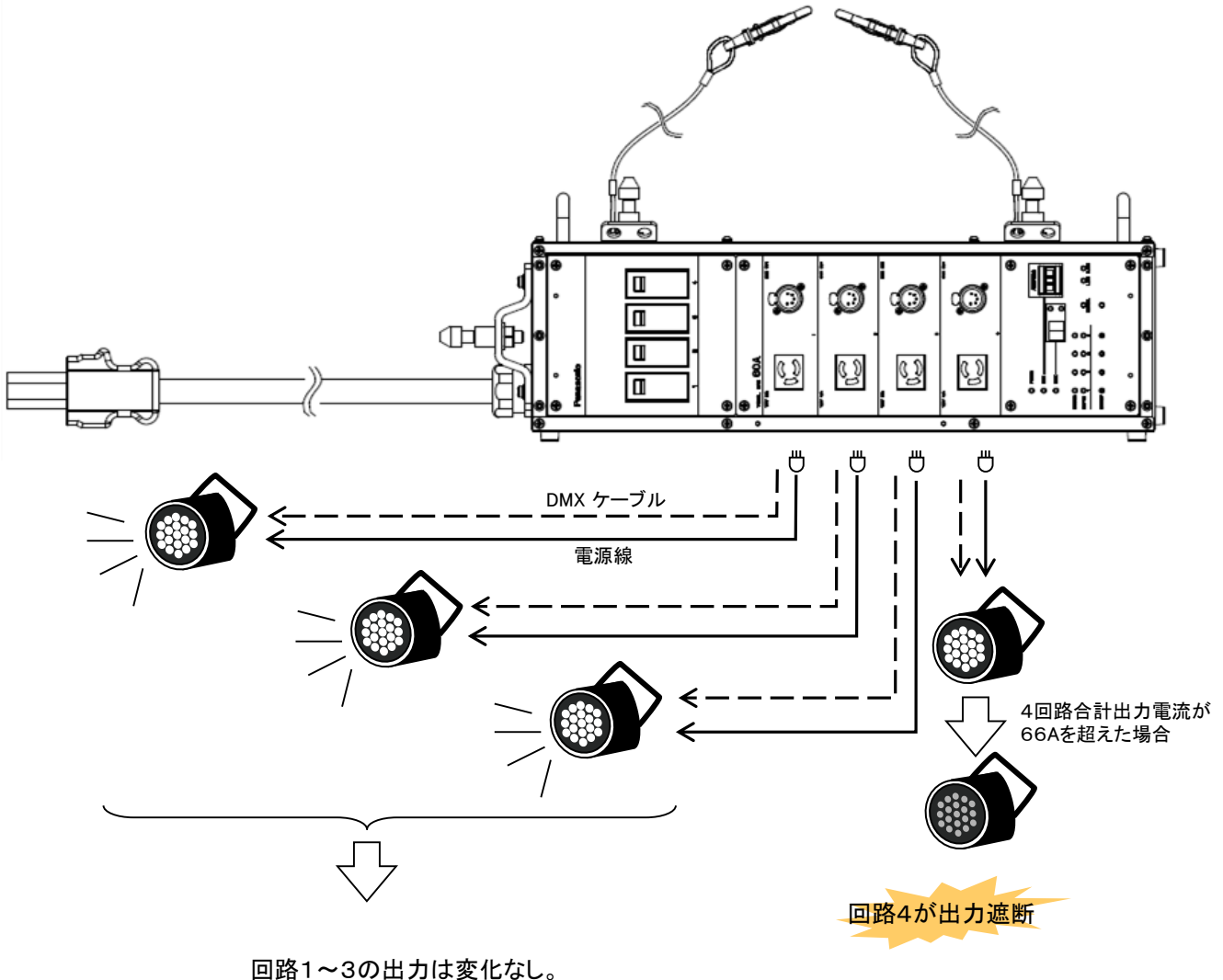
■ NQ72640 の場合

- 1回路の出力電流が最大電流(15A)の1.2倍を超えると保護機能が働き、その回路の電力供給を遮断します。
- 4回路の合計出力電流が最大電流(60A)の1.1倍を超えると保護機能が働き、4回路目の電力供給を遮断します。

※ 4回路目が正しく出力されない場合

4回路目のみ電力供給している状態における、出力電流を確認してください。

- ・4回路目の出力電流を確認してください。
⇒ 15Aを超えている場合は、負荷を軽減させてください。
- ・上記でもNGの場合は1～3回路目の出力電流を確認してください。



- ※ 本機は既定以上の電流を検知した場合に出力を抑制します。
接続機器によってはカタログ値以上の電流が一時的に流れる場合がありますので、実演前に必ず実際に使用する器具を接続させた状態での動作確認をお願いします。

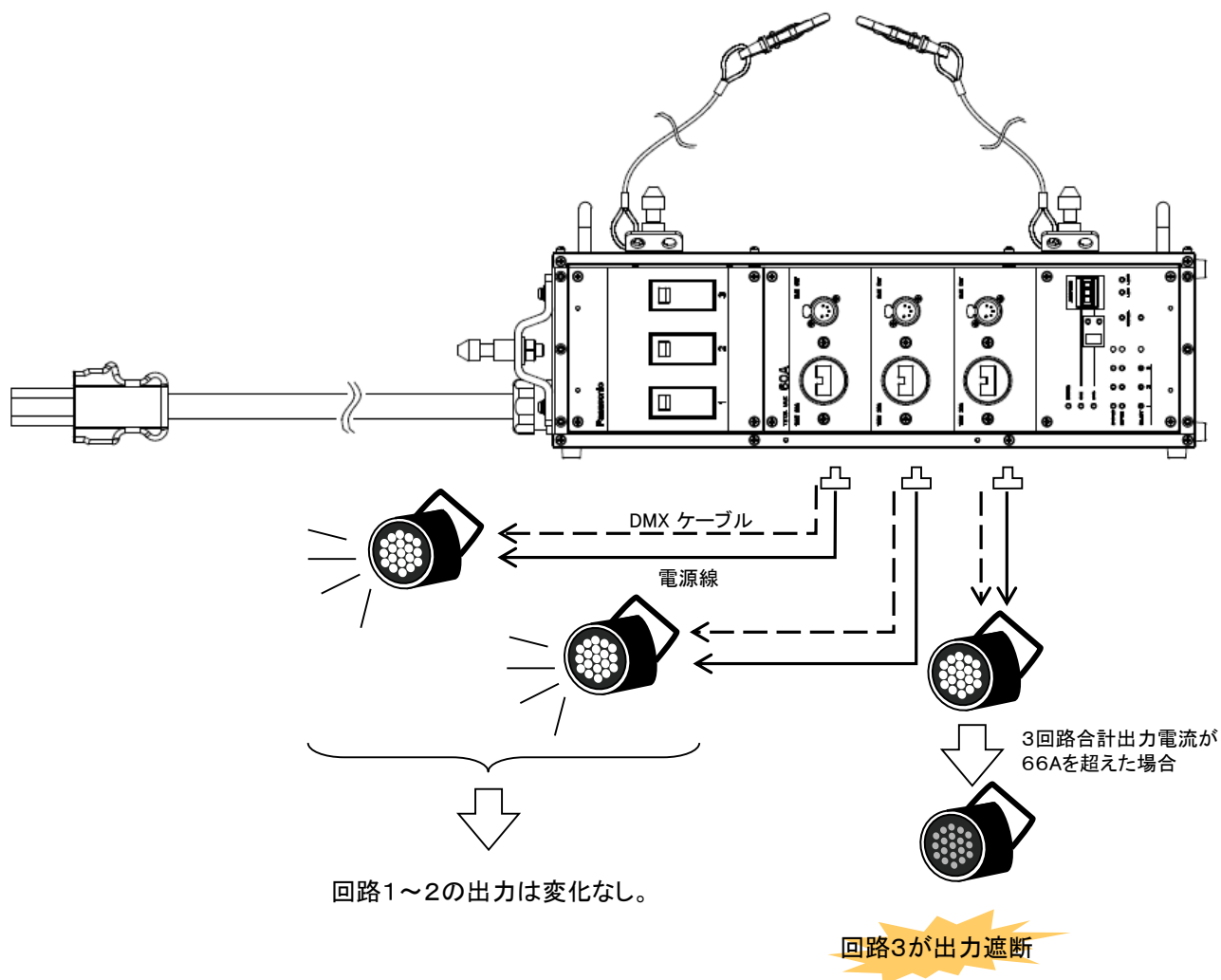
■ NQ72641の場合

- 1回路の出力電流が最大電流(20A)の1.2倍を超えると保護機能が働き、その回路の電力供給を遮断します。
- 3回路の合計出力電流が最大電流(60A)の1.1倍を超えると保護機能が働き、3回路目の電力供給を遮断します。

※ 3回路目が正しく出力されない場合

3回路目のみ電力供給している状態における、出力電流を確認してください。

- ・3回路目の出力電流を確認してください。
⇒ 20Aを超えている場合は、負荷を軽減させてください。
- ・上記でもNGの場合は1～2回路目の出力電流を確認してください。



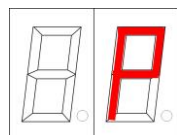
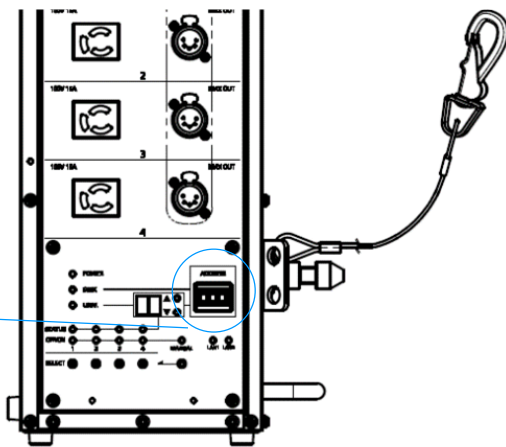
※ 本機は既定以上の電流を検知した場合に出力を抑制します。
接続機器によってはカタログ値以上の電流が一時的に流れる場合がありますので、実演前に必ず実際に使用する器具を接続させた状態での動作確認をお願いします。

系統の確認

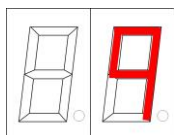
本機の7セグ表示器とUp/Downボタンで系統の確認が可能です。



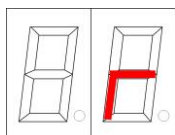
Up/Down ボタン



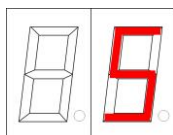
“P”



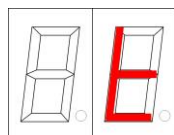
“Q”



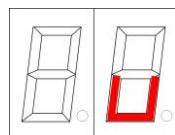
“R”



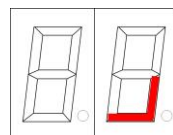
“S”



“T”



“U”



“V”

AX プロトコル

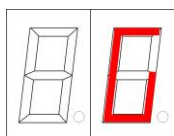
①7セグ表示器にレベル情報や他の表示がされていない状態で、Up/Downボタンを押す。

②右のように系統情報(アルファベット)が表示されます。

複数の系統情報がある場合は、続けてUp/Downボタンで他の系統情報を確認することができます。

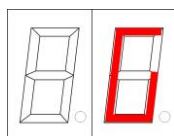
表示している系統が
LANから受信中の場合

点灯

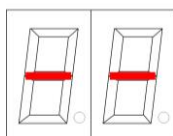


表示している系統が
LANから受信していない場合

点灯状態

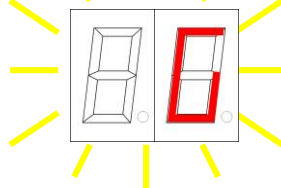


繰返し
↔

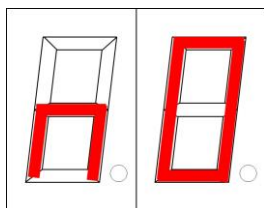


表示している系統が
出力キープ状態の場合

点滅



Art-Net プロトコル



0 : 0 : 0 ⇒ n0

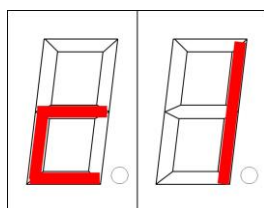
0 : 0 : 1 ⇒ n1

.

0 : 0 : 9 ⇒ n9

上記以外 ⇒ nE

sACN プロトコル



00001 ⇒ c1

00002 ⇒ c2

.

00009 ⇒ c9

上記以外 ⇒ cE

※ 操作パネル部では確認のみです。
設定はできません。

※ 設定変更する場合はAX Manager (別売) を
ご使用ください。

メンテナンス時のご注意

警告

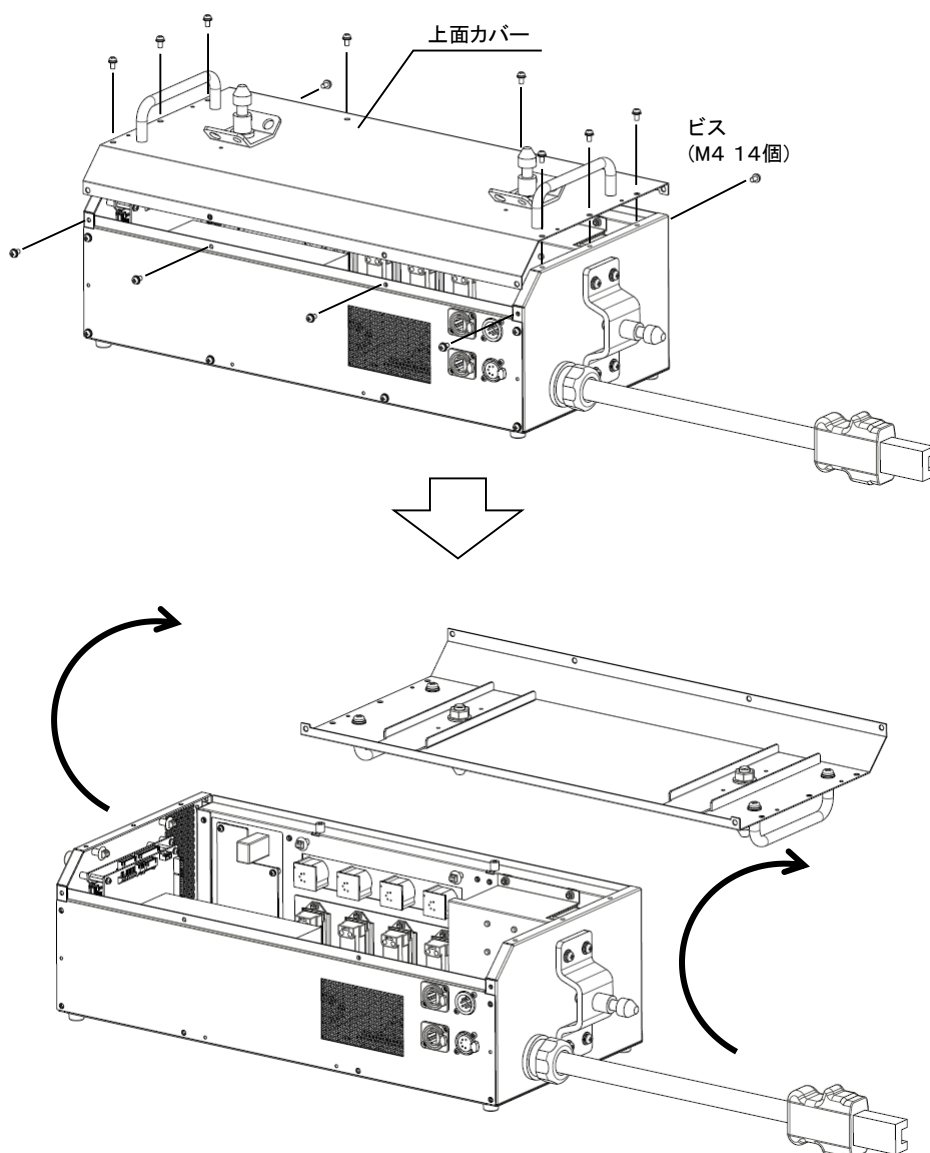
■この商品は専門知識が必要です。メンテナンスは必ず専門技術者が行ってください。

※アフターサービスについては、最終ページのアフターサービス連絡先へご相談ください。

本機(内部)のメンテナンス方法

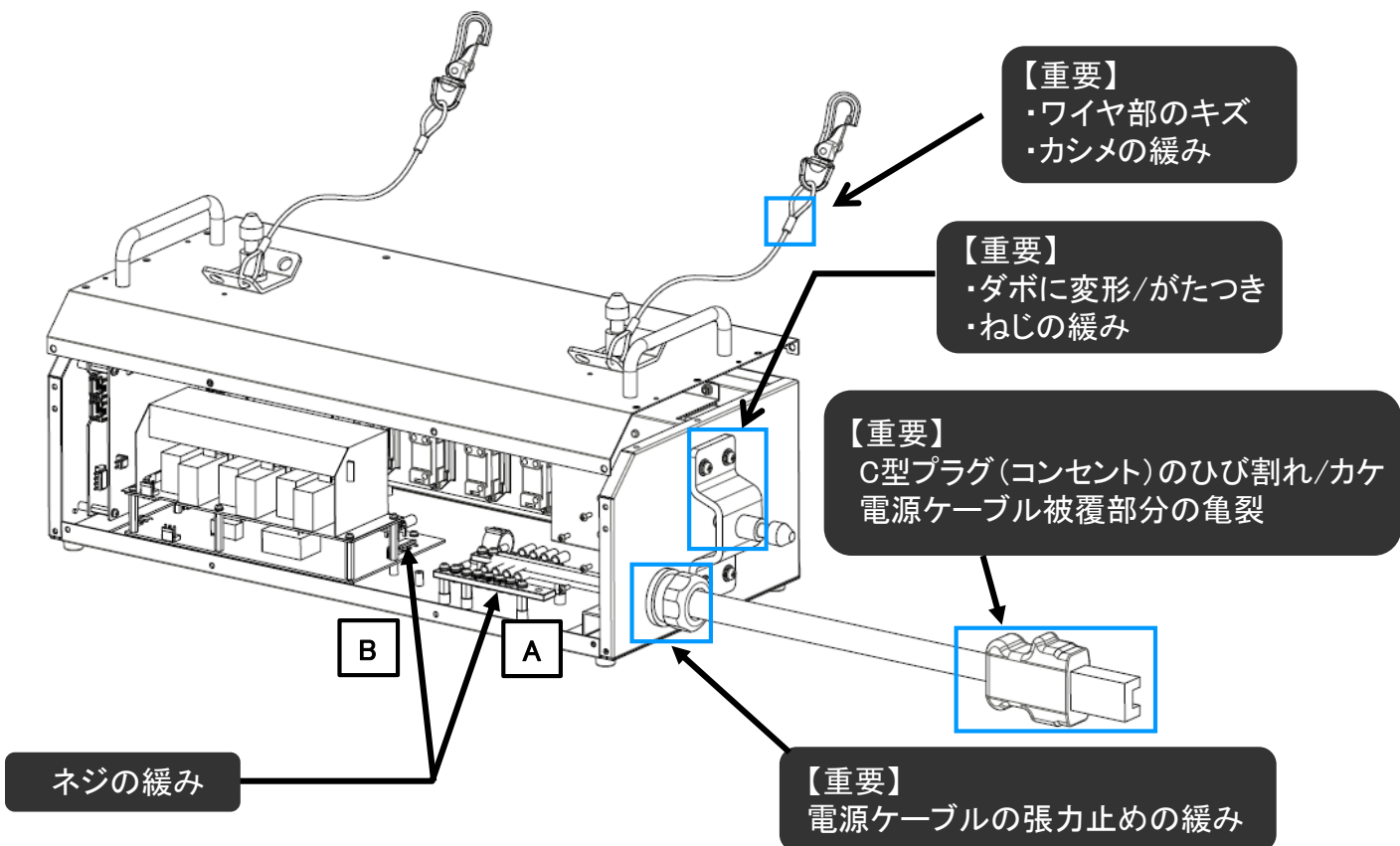
- ①全ての回路のブレーカをOFFする。
- ②電源プラグをコンセントから外し、本機の電源がOFFであることを確認する。(POWER LED 消灯)
- ③本機を机等の水平な場所へ取っ手が上向きになるよう設置する。
- ④上面カバーのビスを緩めて、カバーを外す。
- ⑤上面カバーを少し(5cm程度)持ち上げて、操作面側に上面カバーを反対にしておく。

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機動作時は高温となっています。必ず冷えてから作業をしてください。
- 無理に上面カバーを持ち上げないでください。
- 上面カバー以外は外さないでください。ケーブルが引っ張られて、断線の原因になります。
- 内部の基板には触れないようにしてください。静電気等により故障の原因となります。
- カバーを閉じる際に、配線をはさまないようにご注意ください。

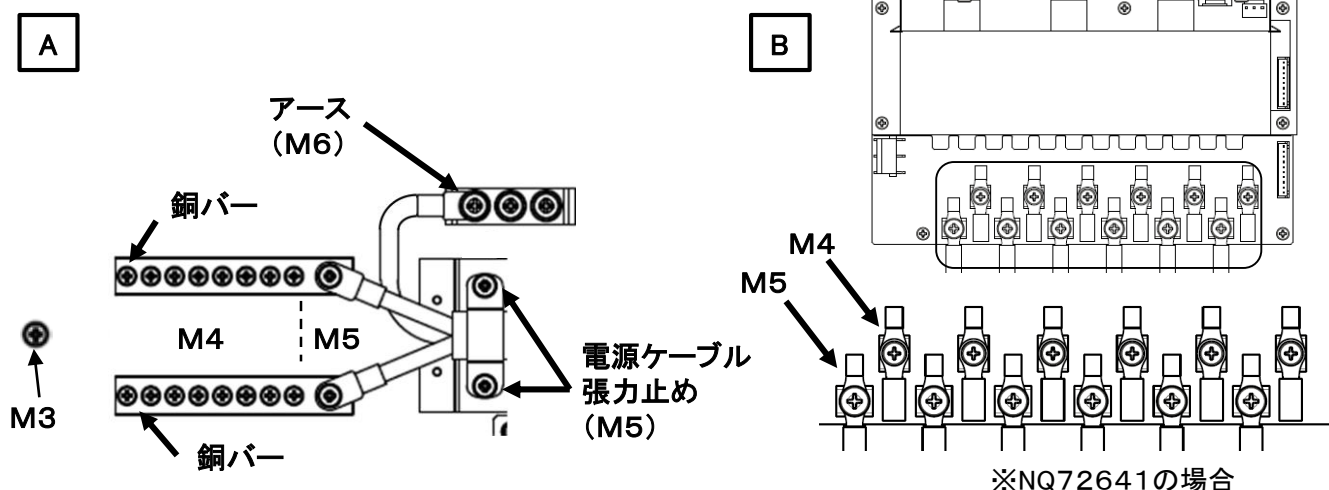


重要チェックポイント

チェックリストはP25に記載されていますが、特に重要なメンテナンスポイントを記します。
(説明の為に操作背面カバーを外していますが、実際には取り外しません。)
異常発見時は、チェックリスト (P25) の内容に従い対応してください。



※特にAに示す銅バー部、アース部、電源ケーブル部、
張力止め部、およびBに示すネジに緩みがないか確認してください。



※ネジの緩みがある場合、下記締め付けトルクで増し締めしてください。

M3: 0.5~0.6N・m M4: 0.9~1.2N・m
M5: 2.3~2.4N・m M6: 2.5~2.8N・m

チェックリスト

商品を安全に使用いただくために、定期点検を実施してください。

点検項目		処置		メーカー修理・ 部品交換依頼
		清掃	増締め	
外部チェック	外観に異常な変形、損傷がないか。			☐
	塗装の極度の変色、剥がれ、錆びがないか。			☐
	取っ手に変形やがたつきがないか。			☐
	ダボに変形やがたつきがないか。			☐
	落下防止ワイヤの金具が変形していないか。			☐
	落下防止ワイヤ素線切れがないか。			☐
	ネジの緩みなどがないか。		☐	
	電源ケーブルの張力止めが緩んでいないか。		☐	
	電源ケーブル被覆部分に亀裂がないか。			☐
	プラグ・コンセントにひび割れ、カケがないか。			☐
	充電部が露出されていないか。			☐
	通風口にほこりがたまっていないか。	☐		
内部チェック	内部に異常な変形、損傷がないか。			☐
	ネジの緩みはないか。		☐	
	内部配線の変色、変形はないか。			☐
	内部配線コネクタの抜けなどないか。		☐	
	内部配線の切断などないか。			☐
	各基板の変色、変形などないか。			☐
	各基板の実装部品に破損部品などないか。			☐
	内部にほこりがたまっていないか。	☐		

主な仕様

■ NQ72640

定格電圧/電流	AC100V±10% /60A
定格周波数	50/60Hz
出力	平行2Pアース付きコンセント、15A×4回路（4回路合計最大60A）
適合負荷容量	10W～1.5kW
保護等級	IP 2X
OFF/ON制御信号	DMX1系統、イーサネット（ハイエスト合成）
信号コネクタ	DMX IN（入力）×1 / DMX THRU（スルー）×1 / LAN（入出力）×2 / DMX OUT（出力）×4
ブレーカ	20Aブレーカ
電源コード	約700mm（C型60Aプラグ付）
インテリジェント機能	漏電検出機能、過負荷状態検出機能、負荷容量表示機能、本機内部温度検出機能
周囲環境	周囲温度0～40℃、相対湿度45～85%（ただし、結露しないこと）
寸法・質量	W510×H155×D240 突起部を除く 約10.5kg

各種異常検出値

ブレーカOFF検知	—
漏電検知	30mA ※15～30mAで漏電検知します
温度上昇警告検知	約65℃ ※異常検知の場合、本機設置環境の確認をお願いします
過負荷異常検知	18A(各回路) 66A(4回路合計)

■ NQ72641 の場合

定格電圧/電流	AC100V±10% /60A
定格周波数	50/60Hz
出力	C型コンセント、20A×3回路（3回路合計最大60A）
適合負荷容量	10W～2.0kW
保護等級	IP 2X
OFF/ON制御信号	DMX1系統、イーサネット（ハイエスト合成）
信号コネクタ	DMX IN（入力）×1 / DMX THRU（スルー）×1 / LAN（入出力）×2/ DMX OUT（出力）×3
ブレーカ	30Aブレーカ
電源コード	約700mm（C型60Aプラグ付）
インテリジェント機能	漏電検出機能、過負荷状態検出機能、負荷容量表示機能、 本機内部温度検出機能
周囲環境	周囲温度0～40℃、相対湿度45～85%（ただし、結露しないこと）
寸法・質量	W510×H155×D240 突起部を除く 約10.5kg

各種異常検出値

ブレーカOFF検知	—
漏電検知	30mA ※15～30mAで漏電検知します
温度上昇警告検知	約65℃ ※異常検知の場合、本機設置環境の確認をお願いします
過負荷異常検知	24A(各回路) 66A(3回路合計)

調光装置は、年に1度、専門技術者による定期点検(有料)が必要です。
点検や故障の際のお問い合わせは、施工電気工事会社または最寄りの
パナソニックESエンジニアリング株式会社までご連絡ください。

パナソニックESエンジニアリング株式会社のお問い合わせ先

北海道	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 011-736-4425	北海道・東北支店 北海道営業部
東北	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 022-225-5819	北海道・東北支店
関東	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 03-4334-7880	東京本部
中部	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 052-563-1171	中部支店
近畿	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 06-6910-0133	近畿支店
四国・中国	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 082-247-3539	中国・四国支店
九州	パナソニックESエンジニアリング(株) TEL 092-523-9623	九州支店

2017年10月現在

*住所、電話番号など変更される場合があります。最新の情報は
パナソニックESエンジニアリング株式会社ホームページでご確認下さい。

お問い合わせ先

(社名・住所・部署名・電話番号を記入し、お施主様にお渡しください。)

